

スマートフォン製品を安全にお使いいただく為に

※本紙で表す「当社」とは、株式会社コヴィア (Covia Inc.) を指します。

本端末のご利用について

- 本端末の通信方式は、LTE (Band 1,3,19)、W-CDMA (Band 1,6,19)、および無線 LAN に対応しています。
- 本端末は2枚のSIMを装着し、同時に2回線待ち受けができる「デュアルSIMデュアルスタンバイ仕様」です。
- GSM方式は海外でサービスが提供されている地域で、GSM方式に対応したSIMカードを装着した場合にのみ使えます。
- 本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、ご契約通信サービスの提供エリア外ではご利用できません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用できない場合があります。なお、アンテナマークが電波の強い状態を表示しており、静止状態の使用でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースも無いとはいえません。しかし、LTEおよびW-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますが、第三者が受信機で傍受しても、ただの雑音としか聞き取ることが出来ません。
- 本端末は、音声デジタル信号に変換して無線による通信を行うことから、電波状態の悪い所へ移動した場合などには、送信されてきたデジタル信号を正確に復元することが出来なくなり、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。

- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別途メモを取るなどして保管してください。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報が消失した場合でも、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切なデータはmicroSDカードなどに保存することをおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、データ通信を無効に設定してもパケット通信料がかかる場合があります。
- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され、不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用になるアプリなどの提供元および動作状況について十分に確認の上、ご利用ください。
- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバとの接続を維持するための通信など一部自動通信を行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行ったり、テザリング機能を使用した場合などには、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。

- テザリングの初期設定では、外部機器と本端末間のセキュリティは設定されていません。必要に応じて、セキュリティを設定してください。
- パケット定額サービスに加入していても、ご利用の通信料金プランにより、テザリング利用時のパケット通信料が異なる場合があります。ご契約中のサービス内容をご確認ください。
- 本端末は、マネーモード中でも、着信音や各種通知音を除く音(動画や音楽の再生、シャッター音など)は消音されません。
- 本端末は、システムソフトウェアのバージョンアップにより機能が追加されたり、操作方法が変更になったりすることがあります。機能の追加や操作方法の変更などに関する最新情報は、www.fleaz-mobile.com のホームページでご確認ください。
- システムソフトウェアをバージョンアップすると、バージョンアップ前に使用していたアプリなどが使用できなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- 紛失に備え、画面ロックを設定し端末のセキュリティを確保してください。

免責事項

- 地震、雷、風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意もしくは過失・誤用・その他異常な条件おいての使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 本端末の使用または使用不能によって生じた付随的な損害(記録データなどの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本紙の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。ご了承ください。
- サードパーティー製のアプリケーションの動作については保証していません。

- Google が提供するサービスについては、Google Inc. の利用規約をお読みください。また、その他のアプリ、ウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- 本端末は日本国内での使用を前提として製造されています。海外でのご使用に関しては、現地の法規制や電波仕様などを十分に確認し、お客様の責任においてご利用ください。
- 液晶ディスプレイは、非常に高度な技術で設計、製造されていますので、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与していない接続機器やソフトウェアとの組み合わせによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社のサポートポリシーとして、原則として本端末の修理のご

- 要望には、端末本体を代替品に交換することで修理に代えさせていただきます。代替品への交換時に、同機種の製造が終了して交換在庫が無い場合には、後継機種への交換となります。その場合、当社はお客様が本端末に記録したデータ、およびダウンロードされたアプリなどのデータは交換後の製品へは復元いたしません。また、本端末の点検などのご要望の場合も、当社は、これらデータ等の変化、消失、復元などについて何ら責任を負うものではありません。
- 大切なデータは別途、外部のハードディスクやSDカードなどの記録メディアにバックアップしておくことをお勧めします。本端末にお客様が記録されたデータ、アプリなどが変化・消失場合でも、本端末の故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますので予めご了承ください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合、および、物的損害の発生が想定される」内容です。

- 次の絵の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止(してはいけないこと)を示します。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本端末、内蔵電池、ACアダプタの取り扱いについて(共通)

	危険 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、かつたつ中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。 機器の変形、故障や内蔵電池の漏液、発熱、発火、破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなりやけどなどの原因となります。
	禁止 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 機器の変形、故障や内蔵電池の漏液、発熱、発火、破裂の原因となります。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	分解禁止 分解、改造をしないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。 本端末の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。
	水濡れ禁止 水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 機器の故障および火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	指示 ACアダプタおよびケーブル類は、本端末に付属している以外のものを使用しないでください。 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。また本端末の接続端子を破壊・損傷させる原因となります。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	警告
	禁止 強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、火災、やけど、けがの原因となります。
	禁止 充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させないでください。また、内部に入れないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	禁止 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。 火災、やけどの原因となります。
	指示 ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。 ガスに引火する恐れがあります。

	指示 使用中、充電中、保管時に、臭気、発熱、変色、変形など、いまままで異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。 ・電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。 ・本端末の電源を切る。 異常な状態のまま使用すると、火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	注意
	禁止 本端末をくらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。 落下して、けがの原因となります。
	禁止 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。
	禁止 本端末のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。 こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因になることがあります。
	禁止 本端末の内部や周囲で、エアダスターやエアスプレーなど可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。 引火による発熱、火災の原因となります。
	指示 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。 けがなどの原因となります。
	指示 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。
	指示 本端末をACアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。 充電しながらゲームやワンスセグ視聴などを長時間行うと、本端末や内蔵電池、ACアダプタの温度が高くなる場合があります。 温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となったりする恐れがあります。

本端末の取り扱いについて

警告

- ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に、乳幼児を撮影するときは、1m以上離れてください。また、自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。視力障害の原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。自動車などに向けて行った場合には運転の妨げとなり、事故の原因となります。
- 本端末内のSIMカードスロットやmicroSDカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れてください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本端末の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられます。ただし、電波を出さない設定にすることで、機内で本端末が使用できる場合には、航空会社の指示に従ってご使用ください。
- ハンズフリーに設定して通話する際や、着信音が鳴っているときなどは、必ず本端末を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。音量が大きすぎると聴覚の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。
- 心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上ご使用ください。医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。*ご注意ください電子機器の例補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



- 万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。ディスプレイ内部には耐衝撃性の樹脂、カメラのレンズの表面にはアクリル部品を使用し、ガラスが飛び散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。
- 本端末が破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- モーションセンサーのご使用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかり握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。
- 誤ってディスプレイを破損し、内部物質が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。内部物質が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で洗い流してください。
- 車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。本端末を自動車内で使用すると、車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
- お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かおれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
- ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。視力低下の原因となります。

内蔵電池の取り扱いについて

■本端末の内蔵電池はリチウムイオン電池です。ご購入時、十分に充電されていません。改めて充電をしてからご使用ください。

危険

- 端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 火の中に投下しないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 内蔵電池内部の液体などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。失明の原因となります。

警告

- 落下による変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。



- ベットが本端末に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 所定の充電時間を大幅に過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となります。本端末が不要となった場合には、回収を行っている市町村の指示に従ってください。
- 内蔵電池内部の液体などが皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こす原因となります。
- 本端末を濡れたまま使用したり、充電したりしないでください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

ACアダプタの取り扱いについて

警告

- ACアダプタのUSB接続ケーブルが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- ACアダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 雷が降り出したら、ACアダプタには触れないでください。感電の原因となります。
- コンセントやシガーライターソケットにつかない状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- ACアダプタのUSB接続ケーブルの上に重いものをのせないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタのUSB接続ケーブル、コンセントに触れないでください。火災、やけど、感電の原因となります。



- 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。誤った電圧で使用すると火災、やけど、感電の原因となります。ACアダプタ：AC100V 海外で使用可能なACアダプタ：AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- 電源プラグについてはこぼり、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
- ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、ACアダプタのUSB接続ケーブルを無理に引っ張らず、ACアダプタを持って抜いてください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。火災、やけど、感電の原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

■本記事の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

警告

- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
 - 手術室、集中治療室（ICU）、冠動脈疾患監視病室（CCU）には本端末を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、本端末の電源を切ってください。
 - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本端末の電源を切ってください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本端末の電源を切ってください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末は22cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
- 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

取り扱い上のご注意

共通のお願い

■水をかけないでください。

■本端末、内蔵電池、ACアダプタは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿度の高い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿度により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

■お手入れは時々乾いた綿棒などで清掃してください。

- ・乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- ・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

■端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。

■端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不全の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

■エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

■急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

■本端末や内蔵電池などに無理な力がかからないように使用してください。

■多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座つたりするとディスプレイ、内部基板、内蔵電池などの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子やヘッドホン接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。

■ディスプレイは金属などで擦ったり引っかかりたりしないでください。

■傷つことがあり故障、破損の原因となります。

■オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

本端末についてのお願い

■ディスプレイの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。ディスプレイが破損する原因となります。

■極端な高温、低温は避けてください。

■湿度は0%～40%、温度は20%～90%の範囲でご使用ください。

■一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、電波障害を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

■お客様自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。

■万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

■故障、破損の原因となります。

■外部接続端子やヘッドホン接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。

■故障、破損の原因となります。

■使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

■カメラを直射日光の当たった場所に放置しないでください。

■素子の選色、焼付きを起こす場合があります。

■microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、本端末の電源を切ったりしないでください。

■データの消失、故障の原因となります。

■磁気カードなどを本端末に近づけないでください。

■キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

■本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。

■強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

■本端末をデコレーションしたり、ペンディングしたりしないでください。

■誤動作の原因となります。

内蔵電池についてのお願い

■内蔵電池は消耗品です。

■充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

■内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。

ACアダプタについてのお願い

■充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

■次のような場所では、充電しないでください。

- ・湿気、ほこり、振動の多い場所
- ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く

■充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。

■抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。

■強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。

■故障の原因となります。

■海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Bluetooth および無線 LAN 機能について

■本端末の Bluetooth 機能および無線 LAN 機能は、日本国内規格、FCC 規格および EC 指令に準拠し、認証を取得しています。

■無線 LAN および Bluetooth 機器が使用する 2.4GHz 帯では、さまざまな機器が運用されています。使用する環境によっては他の機器の影響により通信速度や通信距離が低下する場合があります。通信が切断する場合があります。

■他の電気製品・AV・OA 機器などにより磁気を帯びているところや電磁波が発生している環境で本端末を使用しないでください。

■磁気や電気雑音の影響を受けると、本端末で雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジを使用している近辺では影響を受ける場合があります）。

■テレビ、ラジオなどの近くで本端末を使用すると、放送受信の障害原因となったり、テレビ画面が乱れる場合があります。

■近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、お互いに同じチャンネルを使用していると、アクセスポイントを正しく検索できない場合があります。

■航空機での使用はできません。無線 LAN 対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございますので、詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■通信機器間の距離や周辺環境の障害物、接続する機器によって、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz 帯ご使用上の注意

■本端末の Bluetooth 機能および無線 LAN 機能は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか二用を中断していただいた上で、本書裏面の「お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面の「お問い合わせ先」までお問い合わせください。

■ご利用上の注意

■本端末はすべての Bluetooth および無線 LAN 機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth および無線 LAN 対応機器との動作を保証するものではありません。

■本端末の無線通信時は Bluetooth および無線 LAN の標準仕様準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境や設定内容によってはセキュリティが十分でない場合と考えられます。Bluetooth および無線 LAN によるデータ通信にはご注意ください。

■本端末の Bluetooth および無線 LAN は、電波を利用して情報のやりとりをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に無線接続できる利点がありますが、セキュリティの設定が正しく施されていない場合には、悪意ある第三者による不正侵入などの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を施した上でのご使用を推奨します。

■無線 LAN は、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

■Bluetooth と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合には、Bluetooth または無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

2.4 FH1/DS/OF 4

2.4

■本製品は 2.4GHz 帯を使用することを意味します。

FH1

FH1 は、変調方式として FH-SS 変調方式を採用していることを意味します。干渉距離は約 10m 以下です。

DS/OF4

DS/OF4 は、変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用していることを意味します。干渉距離は約 40m 以下です。

■

- ・ 2.4GHz 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- ・ 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- ・ 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz 帯ご使用上の注意

■本端末は、5GHz の周波数帯において、5.2GHz 帯 (W52)、5.3GHz 帯 (W53)、5.6GHz 帯 (W56) の 3 種類の帯域が使用可能です。

○ 5.2GHz 帯 (W52 / 36、40、44、48ch)

○ 5.3GHz 帯 (W53 / 52、56、60、64ch)

○ 5.6GHz 帯 (W56 / 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

■本端末に内蔵の無線 LAN を 5.2GHz / 5.3GHz 帯でご利用になる場合、電波法のためより屋外ではご利用いただけません。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

■本端末 CP-J55a は、「電波防護の国際ガイドライン」及び「日本国の電波法」に適合しています。

・本端末は、国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

・国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) で定めおり、本端末に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。本端末を次に記述する所定の使用方法でご利用した場合の側頭部における SAR の最大値は“0.316W/kg”、側頭部以外の位置における SAR の最大値は“0.405W/kg”です。個々の端末には SAR に多少の個体差がありますが、いずれも許容値を満たしています。

・本端末を人体の近くでご使用になる場合、身体から“15mm”以上離してご使用ください。この使用条件において本端末は「電波防護の国際ガイドライン」及び「日本国の電波法」に適合します。

・世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

・携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合の SAR の測定法は、平成 22 年 3 月に制定された国際規格 (IEC62209-2) 及び日本国の電波法が定める技術基準 (平成 26 年 4 月 1 日施行) に基づきます。

・SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

○ **総務省のホームページ**

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/e/e/index.htm>

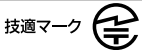
○ **世界保健機関 (英文のみ)**

<http://www.who.int/emf>

注意

■改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用する場合は電波法に抵触します。

■本端末は、電波法ならびに電気通信事業法に基づき技術基準に適合し、下記の技術マークを画面に表示することができます。



「設定」から「端末情報」、次に「適合規格情報」をタップしてください。

■本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

■技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いします。

■自動車を運転中の使用にはご注意ください。

■運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

■ただし、乗客の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。

■基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。

■ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

リサイクルについて

■本端末の内蔵電池に使用しているリチウムイオン電池はリサイクル可能な有益な資源ですので、廃棄しないで、近お近くの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

■本端末を廃棄するときは

・各自治体の廃棄ルールに従って破棄いただきますようお願いいたします。廃棄ルールに関しては、自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。

・プライバシーおよび個人情報保護のため、事前に初期化を行って、本端末内のすべてのデータを消去してください。

